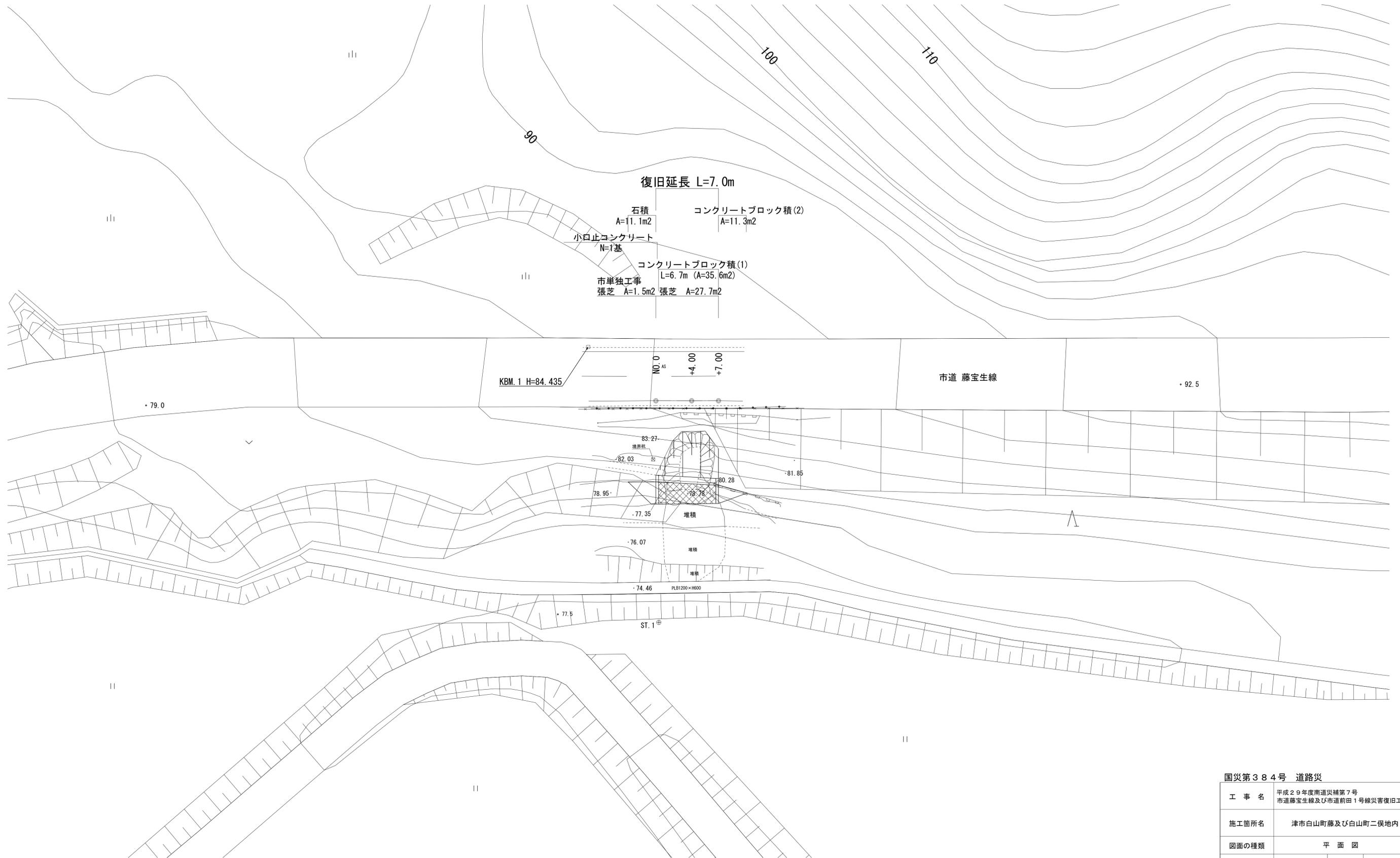


平面図

S=1:200

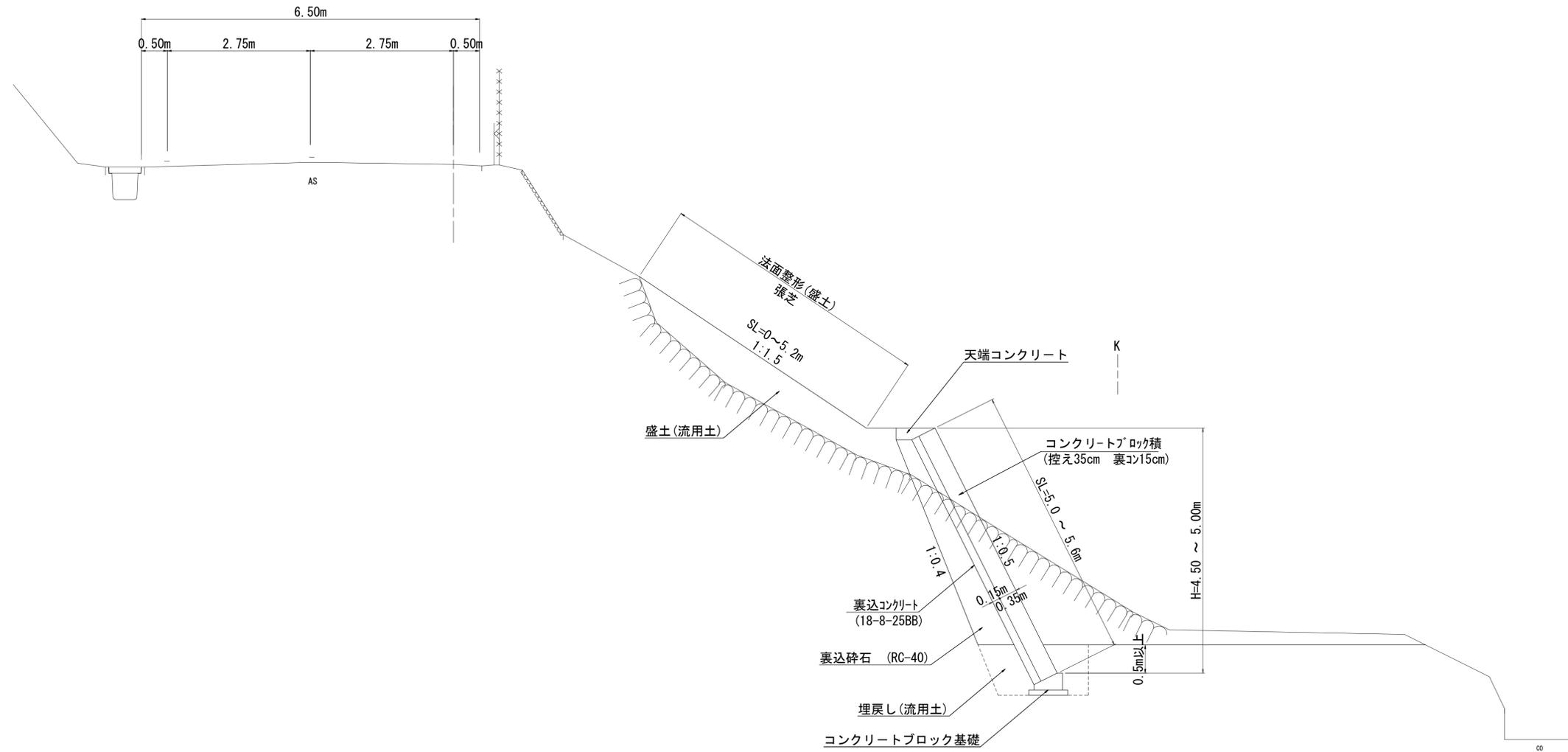
【市道藤宝生線】



※この図面はA1サイズを原寸とする。

標準横断面図

【市道藤宝生線】 S=1:50



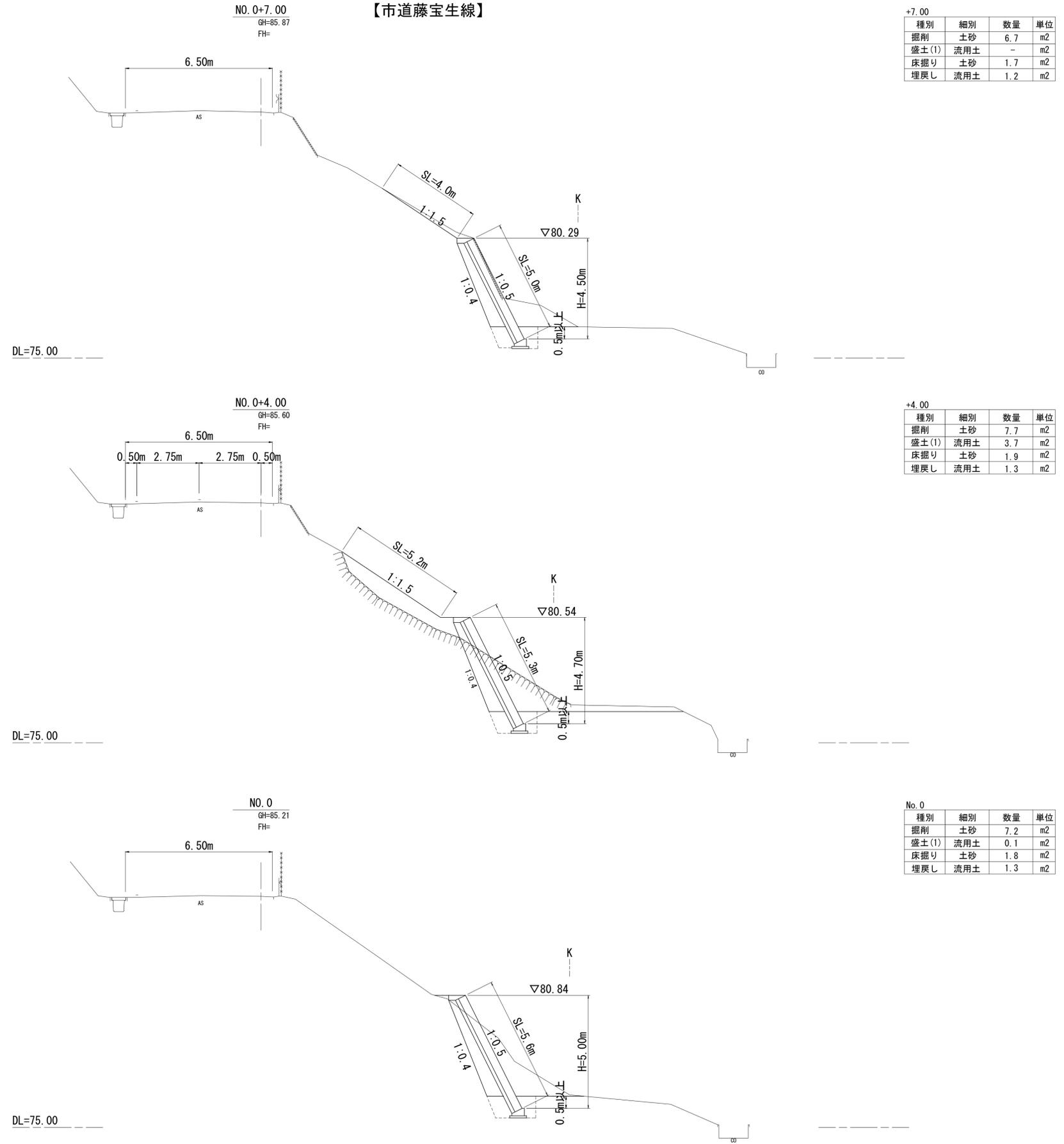
国災第384号 道路災

工事名	平成29年度南道災補第7号 市道藤宝生線及び市道前田1号線災害復旧工事		
施工箇所名	津市白山町藤及び白山町二俣地内		
図面の種類	標準横断面図		
縮尺	S=1:50	図面番号	2 / 9
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

横断面図

【市道藤宝生線】



種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	6.7	m ²
盛土(1)	流用土	-	m ²
床掘り	土砂	1.7	m ²
埋戻し	流用土	1.2	m ²

種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	7.7	m ²
盛土(1)	流用土	3.7	m ²
床掘り	土砂	1.9	m ²
埋戻し	流用土	1.3	m ²

種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	7.2	m ²
盛土(1)	流用土	0.1	m ²
床掘り	土砂	1.8	m ²
埋戻し	流用土	1.3	m ²

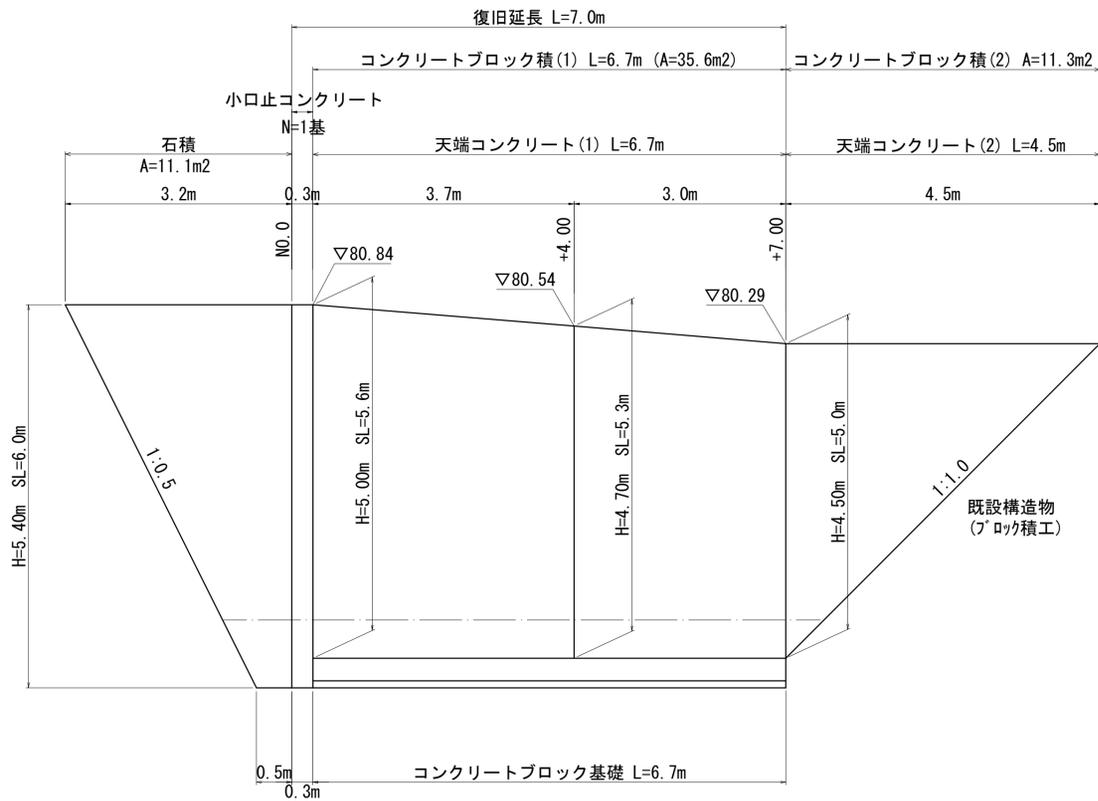
掘削 $V = (7.2+7.7) \times 1/2 \times 4.0 + (7.7+6.7) \times 1/2 \times 3.0 = 51.4 \text{ m}^3$
 盛土(1) (流用土) $V = (0.1+3.7) \times 1/2 \times 4.0 + (3.7+0.0) \times 1/2 \times 3.0 = 13.2 \text{ m}^3$
 残土等処分 (土砂) $V = 51.4 + 12.8 - (9.0 + 13.2) / 0.9 = 39.5 \text{ m}^3$
 床掘り $V = (1.8+1.9) \times 1/2 \times 4.0 + (1.9+1.7) \times 1/2 \times 3.0 = 12.8 \text{ m}^3$
 埋戻し (流用土) $V = (1.3+1.3) \times 1/2 \times 4.0 + (1.3+1.2) \times 1/2 \times 3.0 = 9.0 \text{ m}^3$

国災第384号 道路災			
工事名	平成29年度南道災補第7号 市道藤宝生線及び市道前田1号線災害復旧工事		
施工箇所名	津市白山町藤及び白山町二俣地内		
図面の種類	横断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	3 / 9
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

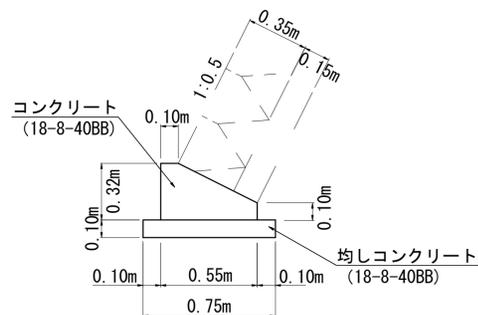
コンクリートブロック積工展開図

S=1:50



コンクリートブロック積(1)
 $A = (5.6+5.3) \times 1/2 \times 3.7 + (5.3+5.0) \times 1/2 \times 3.0 = 35.6 \text{ m}^2$
 天端コンクリート(1)
 $L = 6.7\text{m}$
 コンクリートブロック積(2)
 $A = 4.5 \times 5.0 \times 1/2 = 11.3 \text{ m}^2$
 天端コンクリート(2)
 $L = 4.5\text{m}$
 石積
 $A = (0.5+3.2) \times 1/2 \times 6.0 = 11.1 \text{ m}^2$

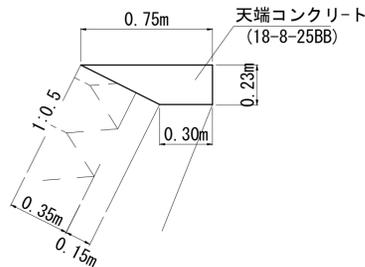
コンクリートブロック基礎 S=1:20



材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-40BB	m3	1.26
型枠		m2	4.2
均しコンクリート	18-8-40BB	m3	0.75
均し型枠		m2	2.0

天端コンクリート(1)・(2) S=1:20



材料表 10m当り

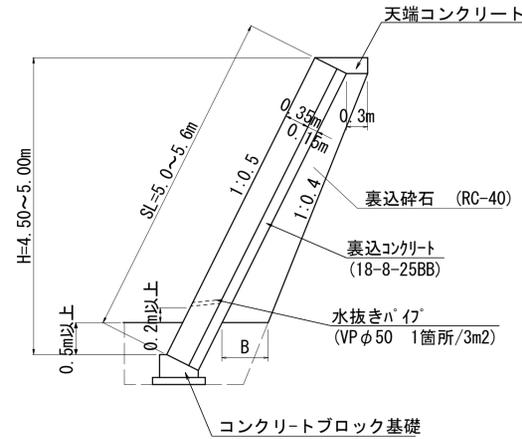
名称	規格	単位	数量
コンクリート	18-8-25BB	m3	1.21
型枠		m2	2.3

工法図

【市道藤宝生線】

コンクリートブロック積工標準断面図

S=1:50



裏込砕石寸法表

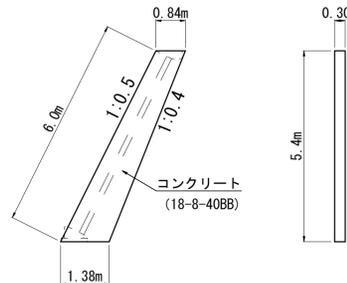
測点	H	h	B	数量 (m3/m)
+0.30	5.00	4.3	0.73	2.21
+4.00	4.70	4.0	0.70	2.00
+7.00	4.50	3.8	0.68	1.86

裏込砕石

$V = (2.21+2.00) \times 1/2 \times 3.7 + 1/2 \times (2.00+1.86) \times 3.0 = 13.6 \text{ m}^3$

小口止コンクリート

S=1:100

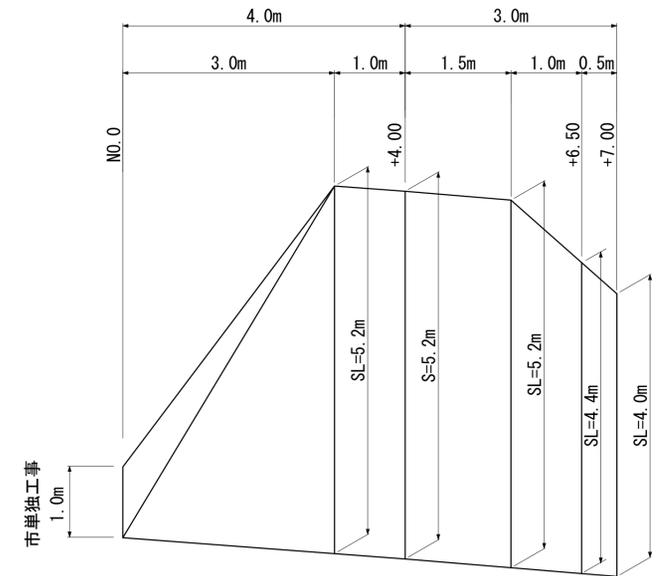


小口止コンクリート

コンクリート $V = (0.84+1.38) \times 1/2 \times 5.4 \times 0.30 = 1.8 \text{ m}^3$
 型枠 $A = (0.84+1.38) \times 1/2 \times 5.4 \times 2 + 6.0 \times 0.3 = 13.8 \text{ m}^2$

植生工展開図

S=1:50



法面整形(1) (切土部)

$A = (4.4+4.0) \times 1/2 \times 0.5 = 2.1 \text{ m}^2$

法面整形(2) (盛土部)

$A = (0.0+5.2) \times 1/2 \times 3.0 + 5.2 \times 2.5 + (5.2+4.4) \times 1/2 \times 1.0 = 25.6 \text{ m}^2$

張芝

$A = (0.0+5.2) \times 1/2 \times 3.0 + 5.2 \times 2.5 + (5.2+4.4) \times 1/2 \times 1.0 + (4.4+4.0) \times 1/2 \times 0.5 = 27.7 \text{ m}^2$

(市単独工事)

法面整形(2) (盛土部)

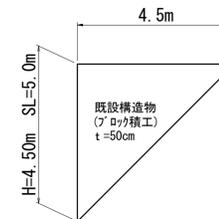
$A = (1.0+0.0) \times 1/2 \times 3.0 = 1.5 \text{ m}^2$

張芝

$A = (1.0+0.0) \times 1/2 \times 3.0 = 1.5 \text{ m}^2$

コンクリートブロック積取壊し

S=1:100



コンクリート構造物取壊し (t=50cm)

$A = 5.0 \times 4.5 \times 1/2 = 11.3 \text{ m}^2$
 $V = 11.3 \times 0.5 = 5.7 \text{ m}^3$

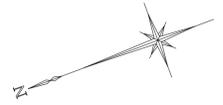
国災第384号 道路災

工事名	平成29年度南道災補第7号 市道藤宝生線及び市道前田1号線災害復旧工事		
施工箇所名	津市白山町藤及び白山町二俣地内		
図面の種類	工法図		
縮尺	図示	図面番号	4 / 9
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

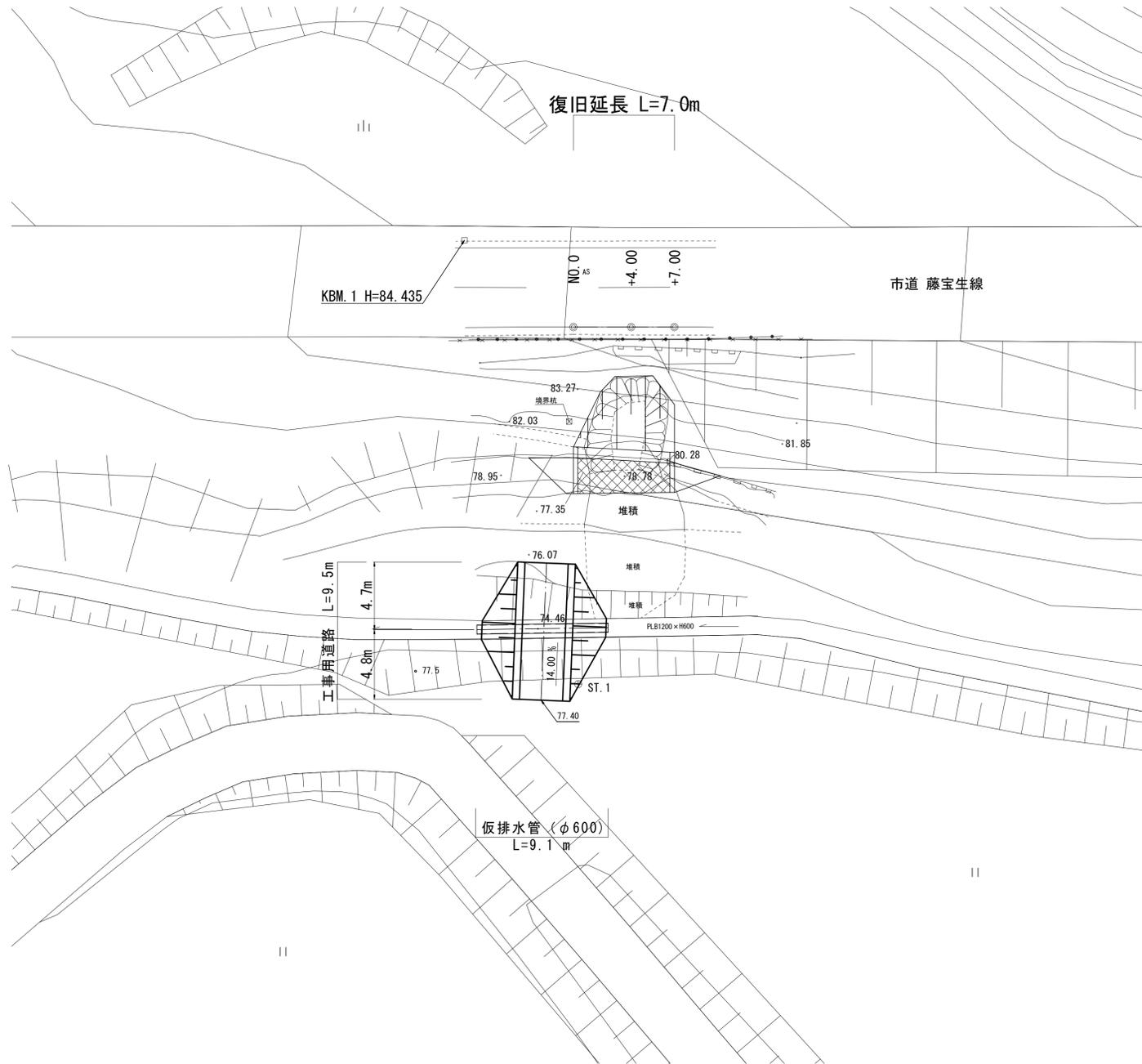
仮設工詳細図(参考)

【市道藤宝生線】



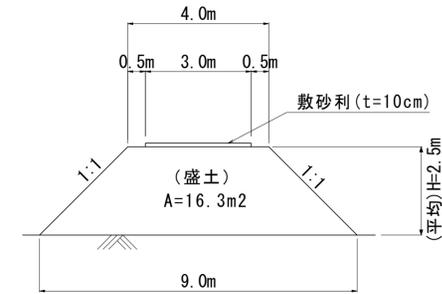
平面図

S=1:200



工事用道路工

S=1:100



工事用道路 L = 9.5 m

盛土(3) $V = (0.0+16.3) \times 1/2 \times 4.8 + (16.3+0.0) \times 1/2 \times 4.7 = 77.4 \text{ m}^3$

敷砂利 $A = 3.0 \times 9.5 = 28.5 \text{ m}^2$

土砂撤去及び残土処理 $V = 77.4 + 28.5 \times 0.1 = 80.3 \text{ m}^3$

国災第384号 道路災

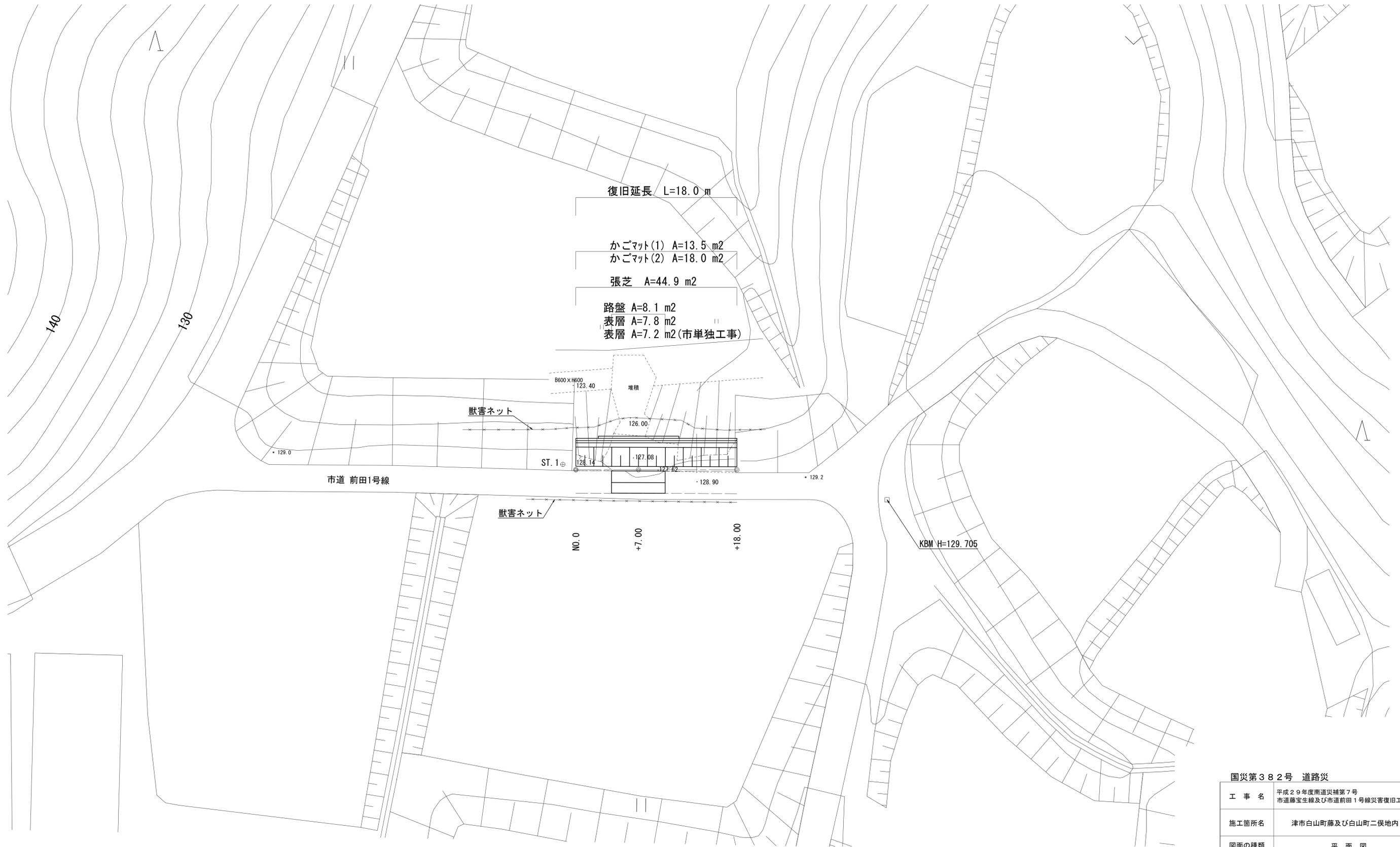
工事名	平成29年度南道災補第7号 市道藤宝生線及び市道前田1号線災害復旧工事		
施工箇所名	津市白山町藤及び白山町二俣地内		
図面の種類	仮設工詳細図(参考)		
縮尺	図示	図面番号	5 / 9
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

平面図

S=1:200

【市道前田1号線】



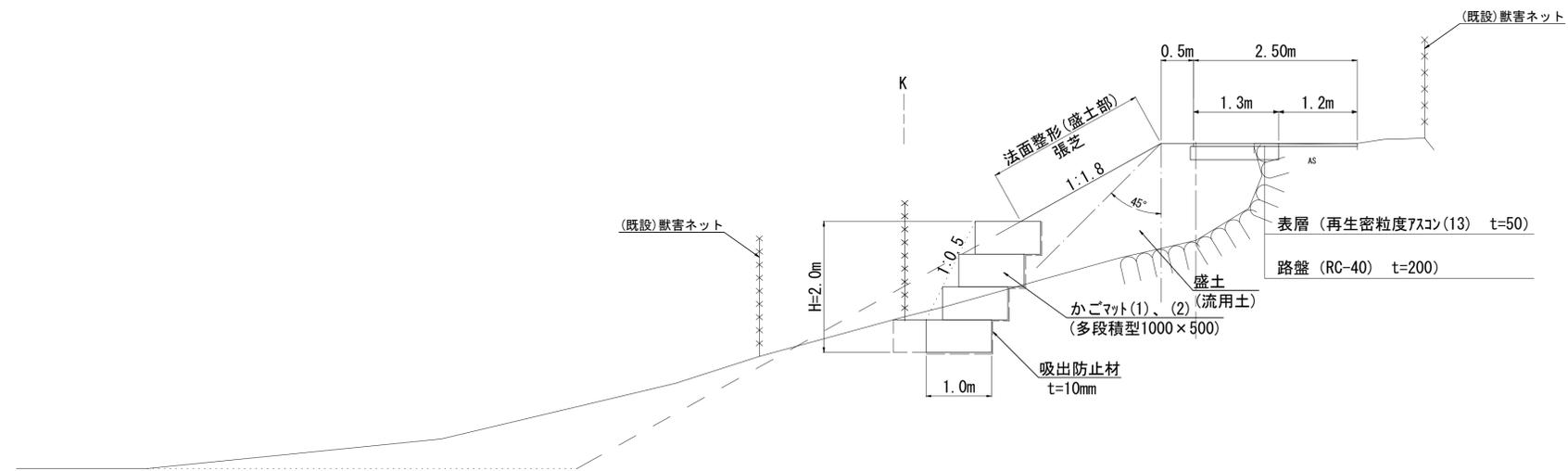
※この図面はA1サイズを原寸とする。

標準横断面図

S=1:50

【市道前田1号線】

NO.0+7.00



国災第382号 道路災

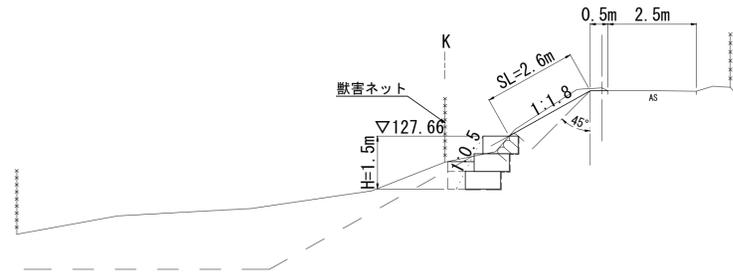
工事名	平成29年度南道災補第7号 市道藤宝生線及び市道前田1号線災害復旧工事		
施工箇所名	津市白山町藤及び白山町二俣地内		
図面の種類	標準横断面図		
縮尺	S=1:50	図面番号	7 / 9
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

※この図面はA1サイズを原寸とする。

横断面図

NO.0+18.00 【市道前田1号線】

GH=129.02
FH=



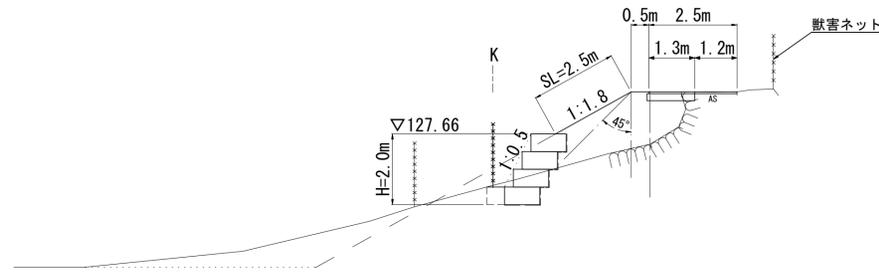
+18.00

種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	0.9	m ²
床掘り	土砂	1.2	m ²
埋戻し	流用土	0.4	m ²
盛土(1)	流用土	-	m ²

DL=120.00

NO.0+7.00

GH=127.37
FH=



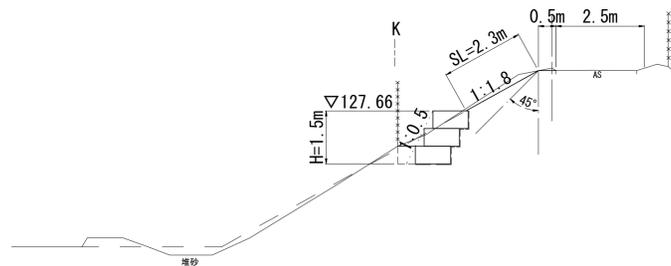
+7.00

種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	0.4	m ²
床掘り	土砂	0.8	m ²
埋戻し	流用土	0.2	m ²
盛土(1)	流用土	4.3	m ²

DL=120.00

NO.0

GH=128.87
FH=



NO.0

種別	細別	数量	単位
掘削	土砂	1.2	m ²
床掘り	土砂	0.8	m ²
埋戻し	流用土	0.2	m ²
盛土(1)	流用土	-	m ²

DL=120.00

掘削	$V = (1.2 + 0.4) \times 1/2 \times 7.0 + (0.4 + 0.9) \times 1/2 \times 11.0 = 12.8 \text{ m}^3$
床掘り	$V = (0.8 + 0.8) \times 1/2 \times 7.0 + (0.8 + 1.2) \times 1/2 \times 11.0 = 16.6 \text{ m}^3$
埋戻し	$V = (0.2 + 0.2) \times 1/2 \times 7.0 + (0.2 + 0.4) \times 1/2 \times 11.0 = 4.7 \text{ m}^3$
(盛土)	$V = (0.0 + 4.3) \times 1/2 \times 7.0 + (4.3 + 0.0) \times 1/2 \times 11.0 = 38.7 \text{ m}^3$
盛土(1) (流用土)	$V = (12.8 + 16.6) - 4.7 / 0.9 = 24.2 \text{ m}^3$
盛土(2) (購入土)	$V = 38.7 - 24.2 = 14.5 \text{ m}^3$

国災第382号 道路災

工事名	平成29年度南道災補第7号 市道藤宝生線及び市道前田1号線災害復旧工事		
施工箇所名	津市白山町藤及び白山町二俣地内		
図面の種類	横断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	8 / 9
事業所名	津市建設部津南工事事務所		

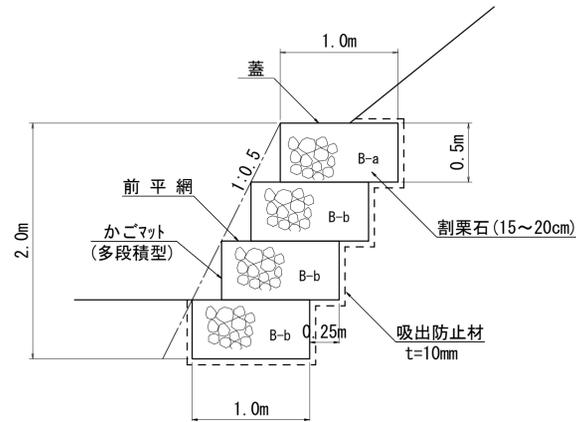
※この図面はA1サイズを原寸とする。

工 法 図

【市道前田1号線】

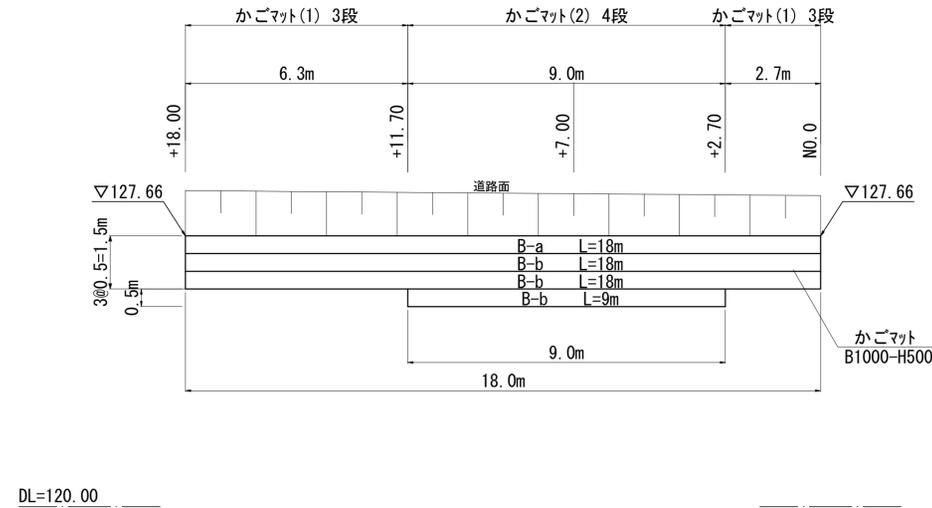
かごマット(1)、(2)詳細図

かごマット(多段積型)断面図
S=1:30



かごマット本体は、100(網目)×φ4.0(網線径)×φ6.0(枠線径)を使用する。
蓋・前平網は、65(網目)×φ5.0(網線径)×φ6.0(枠線径)を使用する。

かごマット(多段積型)展開図
S=1:100



かごマット(1) (3段 多段積型)

使用面積 $A=0.50 \times (2.7+6.3) \times 3=13.5\text{m}^2$

名称	規格	単位	数量	計 算 式
かごマット	B-a	m	66.7	$200.0 \times 1/3 = 66.7 \text{ m}$
かごマット	B-b	m	133.3	$200.0 \times 2/3 = 133.3 \text{ m}$
割栗石	15~20cm	m ³	90.0	$1.0 \times 0.5 \times (66.7+133.3) \times 0.90 = 90.0 \text{ m}^3$
吸出防止材	t=10mm	m ²	250.1	$1.0 \times 66.7 + 0.25 \times 66.7 \times 2 + 0.5 \times 66.7 \times 3 + 0.5 \times 66.7 \times 0.25 \times 66.7 = 250.1 \text{ m}^2$
床 拵 え		m ²	100.1	$1.0 \times 66.7 + 0.25 \times 66.7 \times 2 = 100.1 \text{ m}^2$

かごマット(2) (4段 多段積型)

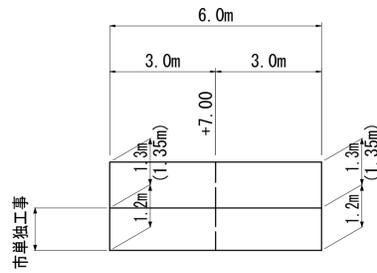
使用面積 $A=0.50 \times 9.0 \times 4=18.0\text{m}^2$

名称	規格	単位	数量	計 算 式
かごマット	B-a	m	50.0	$200.0 \times 1/4 = 50.0 \text{ m}$
かごマット	B-b	m	150.0	$200.0 \times 3/4 = 150.0 \text{ m}$
割栗石	15~20cm	m ³	90.0	$1.0 \times 0.5 \times (50.0+150.0) \times 0.90 = 90.0 \text{ m}^3$
吸出防止材	t=10mm	m ²	225.0	$1.0 \times 50.0 + 0.25 \times 50.0 \times 3 + 0.5 \times 50.0 \times 4 + 0.5 \times 50.0 \times 0.25 \times 50.0 = 225.0 \text{ m}^2$
床 拵 え		m ²	87.5	$1.0 \times 50.0 + 0.25 \times 50.0 \times 3 = 87.5 \text{ m}^2$

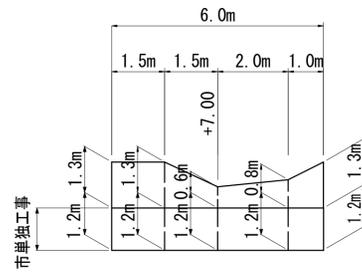
吸出防止材設置 全面(側面部) t=10mm

$A=0.5 \times 1.0 \times 4 \times 2 = 4.0\text{m}^2$

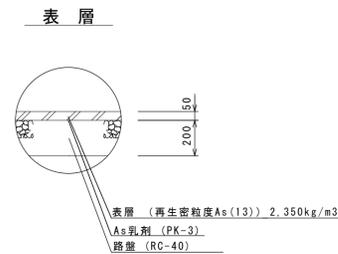
舗装展開図
S=1:100



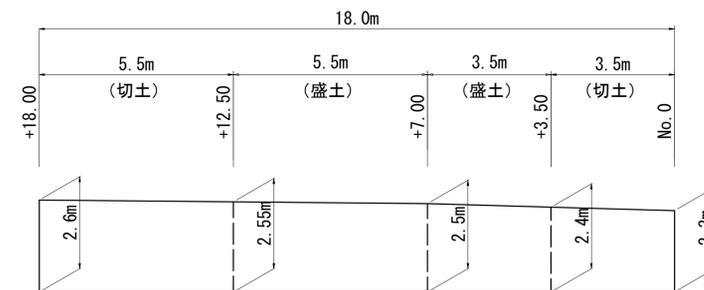
舗装版破碎展開図
S=1:100



工 法 図
S=1:20



植生工展開図
S=1:100



※ ()内数値は路盤を示す。

表層

$$A=1.30 \times 6.00 = 7.8 \text{ m}^2$$

路盤

$$A=1.35 \times 6.00 = 8.1 \text{ m}^2$$

(市単独工事)

不陸整正

$$A=1.20 \times 6.00 = 7.2 \text{ m}^2$$

表層

$$A=1.20 \times 6.00 = 7.2 \text{ m}^2$$

舗装版破碎

$$A=1.3 \times 1.5 + (1.3+0.6) \times 1/2 \times 1.5 + (0.6+0.8) \times 1/2 \times 2.0 + (0.8+1.3) \times 1/2 \times 1.0 = 5.8 \text{ m}^2$$

殻運搬・殻処分

$$V=5.8 \times 0.05 = 0.3 \text{ m}^3$$

舗装版切断

$$L=1.3+1.3 = 2.6 \text{ m}$$

(市単独工事)

舗装版破碎

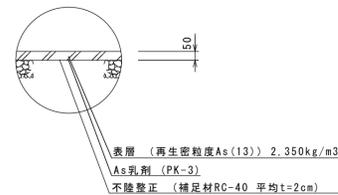
$$A=1.2 \times 6.0 = 7.2\text{m}^2$$

殻運搬・殻処分

$$V=7.2 \times 0.05 = 0.4 \text{ m}^3$$

舗装版切断

$$L=1.2+1.2 = 2.4 \text{ m}$$



張芝

$$A=(2.6+2.5) \times 1/2 \times 11.0 + (2.5+2.3) \times 1/2 \times 7.0 = 44.9 \text{ m}^2$$

法面整形(3) (切土部)

$$A=(2.3+2.4) \times 1/2 \times 3.5 + (2.55+2.6) \times 1/2 \times 5.5 = 22.4 \text{ m}^2$$

法面整形(4) (盛土部)

$$A=(2.4+2.5) \times 1/2 \times 3.5 + (2.5+2.55) \times 1/2 \times 5.5 = 22.5 \text{ m}^2$$

国災第382号 道路災

工 事 名	平成29年度南道災補第7号 市道藤生線及び市道前田1号線災害復旧工事
施工箇所名	津市白山町藤及び白山町二俣地内
図面の種類	工 法 図
縮 尺	図 示 図面番号 9 / 9
事業所名	津市建設部津南工事事務所

※この図面はA1サイズを原寸とする。